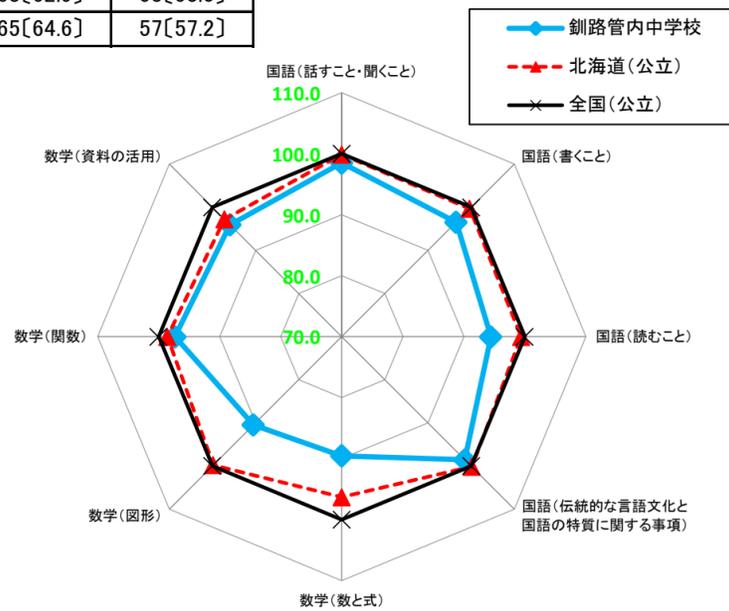
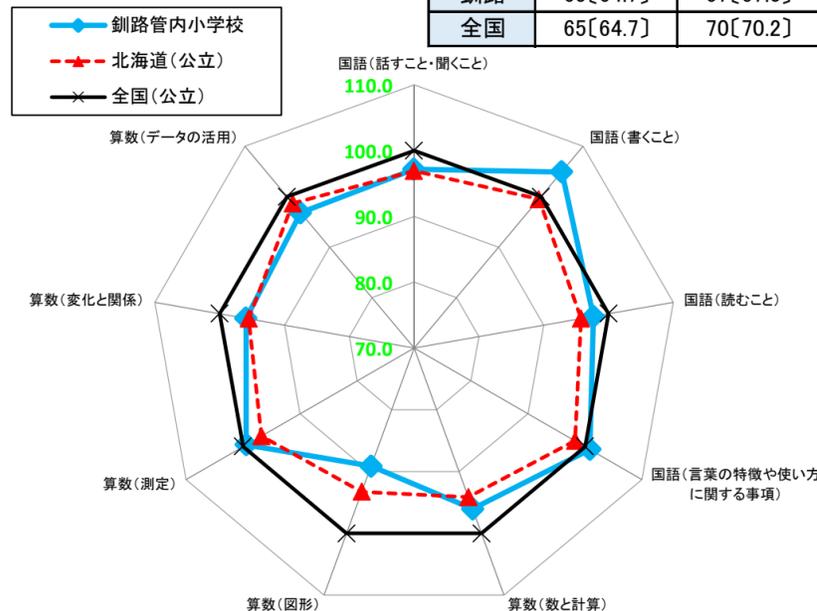


# 釧路の状況及び学力向上策 (小学校数: 53校、児童数: 1457人) (中学校数: 36校、生徒数: 1514人)

## 小学校 【教科全体の状況】

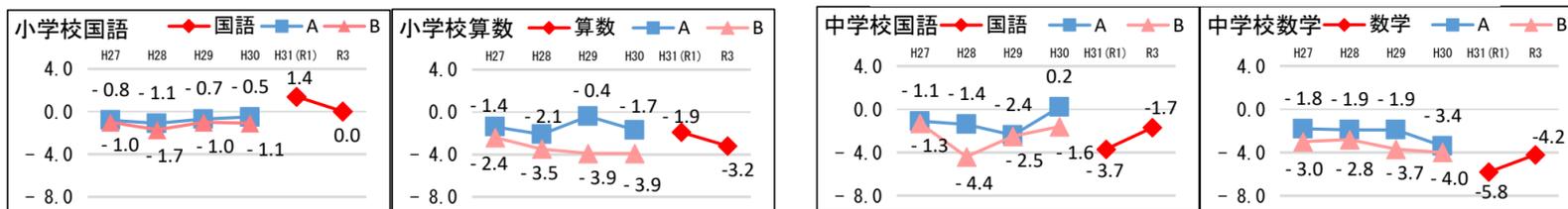
平均正答率	小学校国語	小学校算数	中学校国語	中学校数学
釧路	65[64.7]	67[67.0]	63[62.9]	53[53.0]
全国	65[64.7]	70[70.2]	65[64.6]	57[57.2]

## 中学校



教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したもの (管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

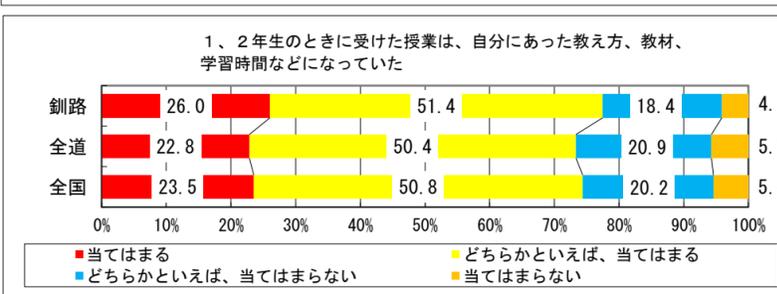
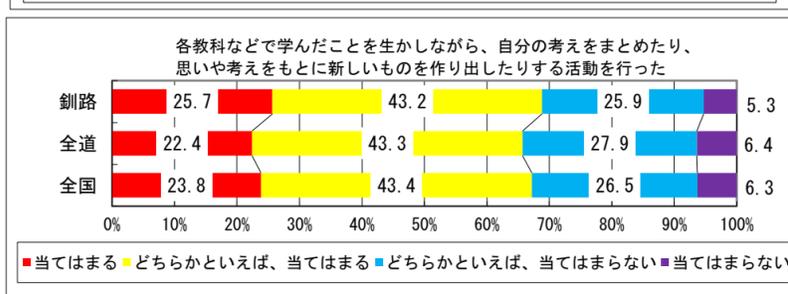
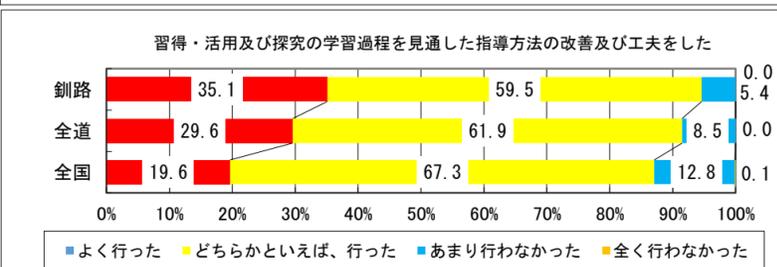
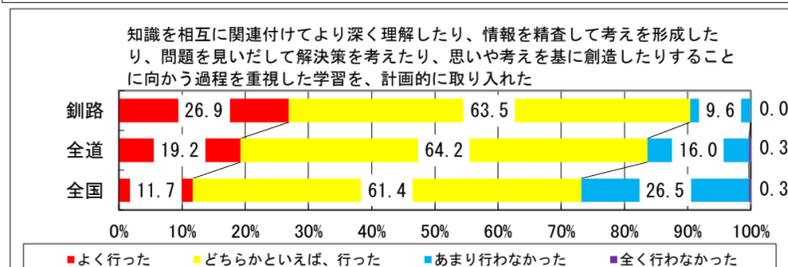
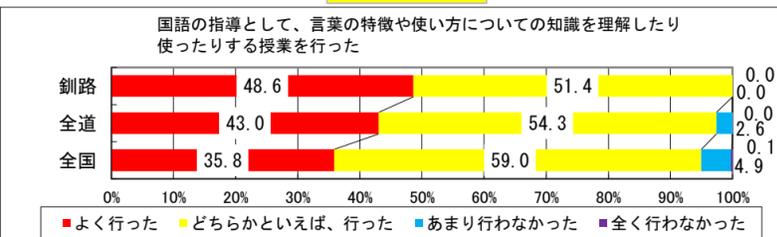
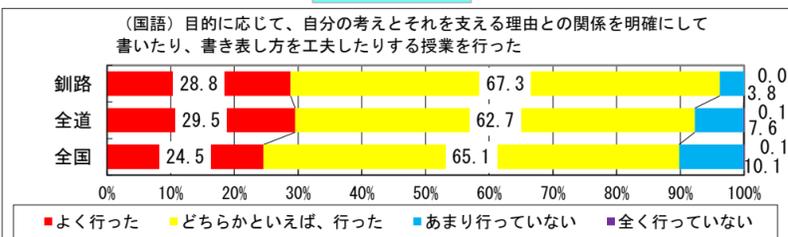
【平均正答率の推移】 「管内の平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の経年変化



## 【質問紙の状況】

### 小学校

### 中学校



## 【上記結果の考えられる要因の分析】

### 小学校

国語の指導として、目的に応じて、自分の考えとそれを支える理由との関係を明確にして書いたり書き表し方を工夫したりする授業をよく行ったことにより、国語では、「書くこと」の領域で、全国の平均正答率を上回ったと考えられる。

知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう過程を重視した学習を、計画的に取り入れたことにより、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめたり、思いや考えをもとに新しいものを作り出したりする活動を行ったと回答した児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。

### 中学校

国語の指導として、言葉の特徴や使い方についての知識を理解したり使ったりする授業をよく行ったことにより、国語では、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で、全国の平均正答率に最も近くなったと考えられる。

習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしたことにより、1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていたと回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【釧路の学力向上策】 については、次ページの学力向上の取組を参照ください。

# 釧路管内における学力向上の取組

## 1. 管内課題と重点的な改善策

### (1)社会で生きる力

- 全国学力・学習状況調査の経年変化の結果から、小、中学校ともに算数・数学科において学力の向上が図られていない、授業において話し合う活動は行っているものの、十分に自分の考えを深めたり、広げたりすることができていないなどの課題が見られる。
  - 学力向上に向けた検証改善サイクルの継続的な推進
  - ICTの活用による個別最適な学びと協働的な学びを実現する授業改善
  - 「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善の推進
  - eラーニングシステムの積極的な活用促進による下位層に対する支援の拡充
  - 地域や保護者等による学校以外の学びの場の活用

### (2)教職員の資質・能力の向上

- 「教員育成指標」における教員のキャリアステージに応じた研修や学校外での研修の積極的な参加など、教員の資質・能力の向上に向けた効果的な取組に課題が見られる。
  - 教員育成指標に基づく研修の充実と人材育成
  - 教職員の学ぶ機会の拡充
  - ICT活用能力の向上を図る研修の充実

### (3)マネジメント機能の強化

- 学校の教育目標の実現に向けた組織的・計画的な取組の推進や教科等横断的な視点での指導計画の作成、教育課程の実施状況についての評価改善などに課題が見られる。
  - 組織マネジメントの改善・充実
  - 「社会に開かれた教育課程」を実現する「カリキュラム・マネジメント」の推進
  - 学校評価の充実

## 2. 具体的な取組

月	(1)社会で生きる力	(2)教職員の資質・能力の向上	(3)マネジメント機能の強化
4～9	局独自の道大釧路校との連携事業「テクニカルサポート事業」及び「学校サポートプラン」		局長、義務教育指導監による訪問との連動
10	全国学力・学習状況調査の結果分析に基づく資料の作成	学校力向上に関する総合実践事業実践指定校、連携校における取組の成果の普及	学校教育指導計画訪問 地域と学校の連携推進協議会
11	小・中・高等学校英語教育支援事業における研修会 算数・数学科指導力向上研修会	教育課程編成協議会 小中一貫教育サポート事業における公開研究会 初任段階教職員オンライン交流会①②③	校長会における指導助言 人事協議
12	プログラミング教育事業における公開研究会 管内指導室長会議		校長会における指導助言
1	管内指導室長会議	中堅教諭等資質向上研修② 1人1台端末の活用に係る研修会②	校長会における指導助言
2	管内指導室長会議 管内指導主事研修会②（管内の成果と課題の共有）	管内スクールリーダー研修会	組織力強化会議② 管内教育推進マップに基づいた取組状況の評価 次年度に向けた管内教育推進の重点の策定 校長会における指導助言
3			

## 3. 取組の評価

(1)社会で生きる力	(2)教職員の資質・能力の向上	(3)マネジメント機能の強化
推進マップに基づく自己評価 *各項目4点満点 ①「検証改善サイクルの継続的な推進」 ・現状 小…3.93、中…3.86 ・目標 小…4.00、中…4.00 ・達成値 3月末に評価 ②「主体的・対話的で深い学びの実現」 ・現状 小…3.49、中…3.27 ・目標 小…4.00、中…4.00 ・達成値 3月末に評価	推進マップに基づく自己評価 *各項目4点満点 ①「教員育成指標に基づく教員研修の充実」 ・現状 小…3.45、中…3.46 ・目標 小…4.00、中…4.00 ・達成値 3月末に評価 ②「教員研修の拡充」 ・現状 小…3.56、中…3.62 ・目標 小…4.00、中…4.00 ・達成値 3月末に評価	推進マップに基づく自己評価 *各項目4点満点 ①「カリキュラム・マネジメントの確立」 ・現状 小…3.55、中…3.49 ・目標 小…4.00、中…4.00 ・達成値 3月末に評価 ②「組織マネジメントの充実」 ・現状 小…3.75、中…3.84 ・目標 小…4.00、中…4.00 ・達成値 3月末に評価

## 4. 改善点

(1)社会で生きる力	(2)教職員の資質・能力の向上	(3)マネジメント機能の強化
<input type="checkbox"/> 学力向上に向けた検証改善サイクルの継続的な推進 ・管内指導主事研修会における、各種調査結果を踏まえた成果と課題の共有及び次年度の取組の協議 <input type="checkbox"/> 「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善の推進 ・算数・数学科指導力向上研修会及び小・中・高等学校英語教育支援事業における教職員の指導力向上 <input type="checkbox"/> ICTの活用による個別最適な学びと協働的な学びを実現する授業改善 ・プログラミング指定事業における成果資料を活用した啓発 <input type="checkbox"/> eラーニングシステムの積極的な活用促進による下位層に対する支援の拡充 ・指導主事による学校訪問及び管内指導室長会議における活用促進に向けた指導助言	<input type="checkbox"/> 教員育成指標に基づく研修の充実と人材育成 ・管内スクールリーダー研修会の実施による教育改革の動向及び管理職等の新しい職務についての理解の深化 <input type="checkbox"/> 教職員の学ぶ機会の拡充 ・初任段階教職員オンライン交流会の実施による成果と課題の共有と今後の取組の明確化 <input type="checkbox"/> ICT活用能力の向上を図る研修の充実 ・1人1台端末の活用に係る研修会の実施による教科等の特質に応じたICT活用に係る理解の深化	<input type="checkbox"/> 組織マネジメントの改善・充実 ・学力向上推進事業第2回組織力強化会議におけるミドルリーダー教員を対象とした組織マネジメント力の育成 <input type="checkbox"/> 「社会に開かれた教育課程」を実現する「カリキュラム・マネジメント」の推進 ・指導主事による学校訪問における資料を活用した指導助言 <input type="checkbox"/> 学校評価の充実 ・義務教育指導監訪問における好事例の普及・啓発